

# 新婦人しんぶん

## 新日本婦人の会目的

- ☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもりまします。
- ☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。
- ☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせまします。
- ☆日本の独立と民主主義、女性の解放をかちとります。
- ☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてまします。

## 今週の紙面

- 2面 次世代国会行動/ニュース/国会スポット
- 3面 読者のページ/まんが/パズル
- 4・5面 能登半島地震 復興いそいで/女性&メディア/ホット
- 6面 子ども医療費無料化実現へ/文化情報
- 7面 次世代国会行動・交流会/主張/母の歴史



新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです



国会前で「私たちが声をあげ変える」とスタンディング (パノラマ撮影のためブレているところがあります)

# 次世代114人 国会に迫る

ジェンダー 子ども・子育て 大軍拡

## 次世代国会行動の日程

- 10:30 国会議員要請行動/国会傍聴
- 12:15~13:45 子ども医療費署名提出集会
- 14:00~15:15 参加者の交流/文科省交渉
- 15:30~国会前スタンディング
- 16:00~離婚後共同親権、今後どうする?懇談会

5月29日、重大な悪法が次つぎの裏金国会の最終盤。31都道府県の次世代会員114人が切実な願いをもって新婦人の国会行動にとりくみました。〈1、2、6、7面 特集〉

## 不登校の実態知って

この日、国会議員会館は、新婦人の次世代がグループでかけめぐり、話題と注目の的でした。

茨城・日立支部から初めて参加した会員は、3人の子どもを連れて自民党の地元議員を訪問。

「茨城県は全国一不登校児童生徒数が多いのに、フリースクールは足りず、利用料も高くて困窮家庭には手が届かない。軍事よりも、くらしや教育予算にこそお金をかけるべき」と迫りました。

議員は「初めて知った。県は把握しているのか? 大きな問題なので私も調べてみます」と回答。普段、新聞やYouTubeで見ていた議員が実態を知らず、私たちが声を届ける大切さを実感しました。

ました。

高知からは、「子どもが3人いれば大学は無償になるといわれるけれど、うちは一人っ子で対象じゃない。一緒に来た人も子ども二人で対象外。同じ子どもなのに子どもの数で分断されてしまつのは残念。財源を保障料に上乗せするのもおかしい」と議員に訴えました。

大分から参加した2人は「学校は少人数学級にしてほしい。20人学級になれば、子どもが見える、人が見える、先生が見える」と思っていることを話したとたんにガード

## 大軍拡いませめる

「自民党議員のところに行くと『軍拡やめて』と話したとたんにガード

が固くなった。いま本場に危ないときだと思つた(静岡)」「北九州空港と博多港が特定利用空港・港湾になって、さっそく護衛艦が入っていると話しても、『わからない』と答えた議員秘書が多く、『ちゃんと考えてください』と迫った(福岡)。

山梨の参加者は、自民党議員に、前回は続いて要請。「前回は入り口対応だったのに、今回は室内に通された。平和外交よりも軍事化」という考えで意見は合わなかったけれど、15分間話し合うことができました。

〈2面〉



本村伸子議員(共産) / 岐阜・愛知・静岡・三重・山梨



交流で「複数でロービー活動できるっていい」と今面へ

